

フレンドシップ橋よりメコン河下流を眺める

左岸：ラオス国

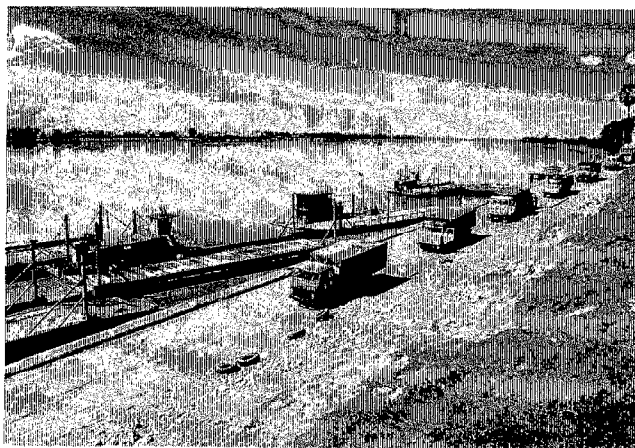
右岸：タイ国



S/W、M/M署名・交換



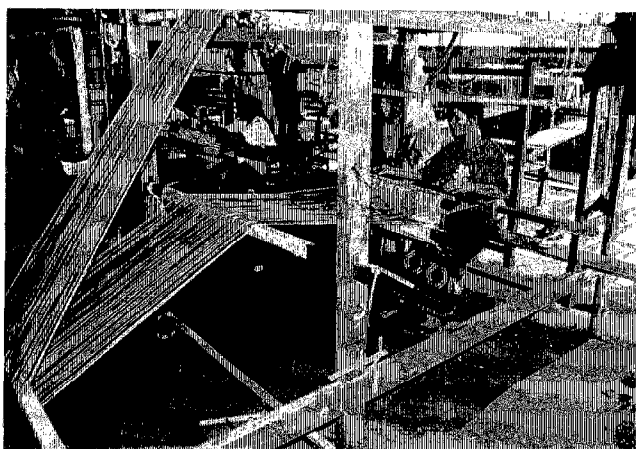
サバナケット県副知事表敬



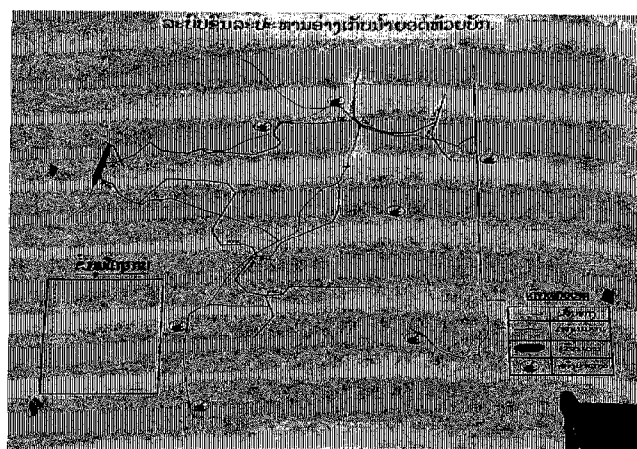
メコン河渡河地点でフェリーの出航を待つ運送トラック



Nakhe 農業訓練センター視察



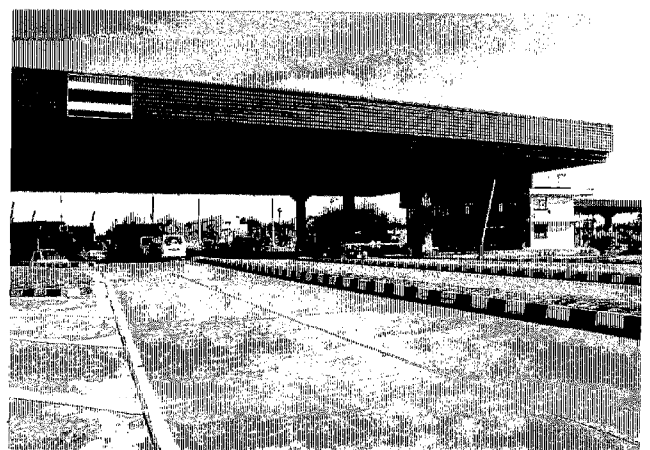
サバナケットHandicraft Center



KM35村における灌漑用水路配置図



灌漑用のH.Bak ダム



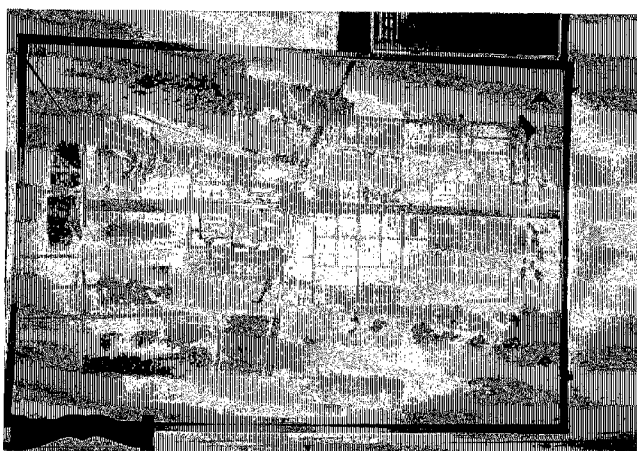
フレンドシップ橋International Immigration



フランス植民地時代の街並みが残る市街地(カンタベリー)



サバナケット県の平野部に広がる稲作地帯



カンタベリーの郊外に計画されている行政エリア
DCTPC Town Plan Sectionにて撮影



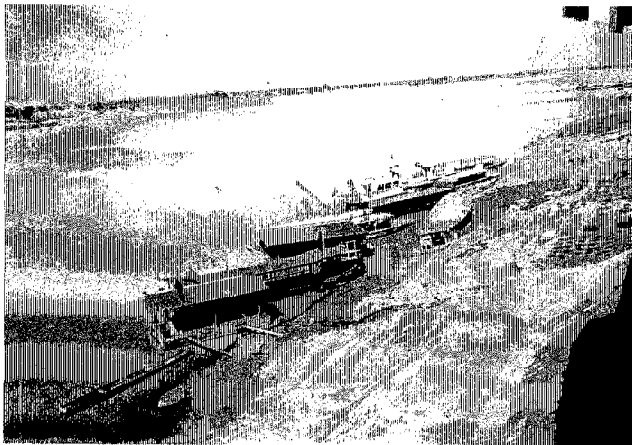
行政エリア現況



サバナケット市裏路地
まだ舗装がされていない。土側溝があり、住民は橋を渡して出入りしている。



サバナケット市
フェリーターミナルにあるImmigration Office



サバナケット市
フェリーターミナルにある旅客船
往来は多くない様子であった



サバナケット県
9号線B Bailey橋 L=25m



セノ
市街地の市場



セノ
市場の中の様子



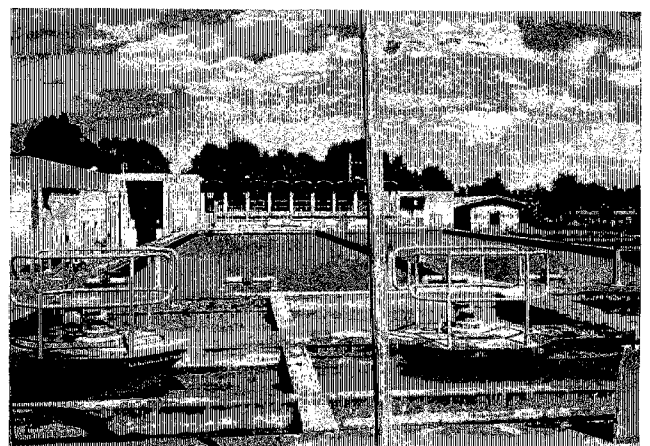
セノ
市場のゴミ捨て場
雨期には相当不衛生になるとされる



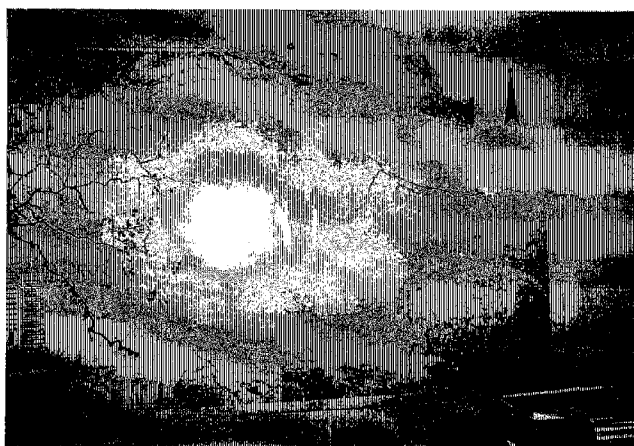
サバナケット空港
滑走路からターミナルビルへ行くTaxi Way(舗装の状態は悪い)



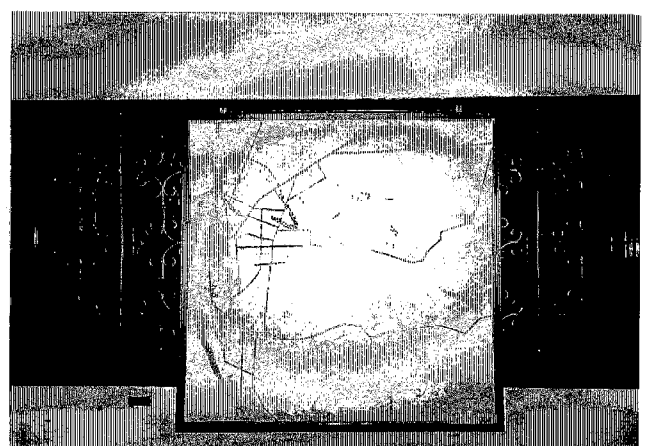
サバナケット空港滑走路



サバナケット市浄水場
右手奥が電源室
停電期はディーゼル発電で給水続ける、とのことであつた



EOL サバナケット支社にある送電線網図
写真の右手(県東部)はヴィエトナムからの輸入で配電している



サバナケット市の道路整備計画図
黒が既存の道路部分



フランス植民地時代の街並みが残る市街地(タケク)



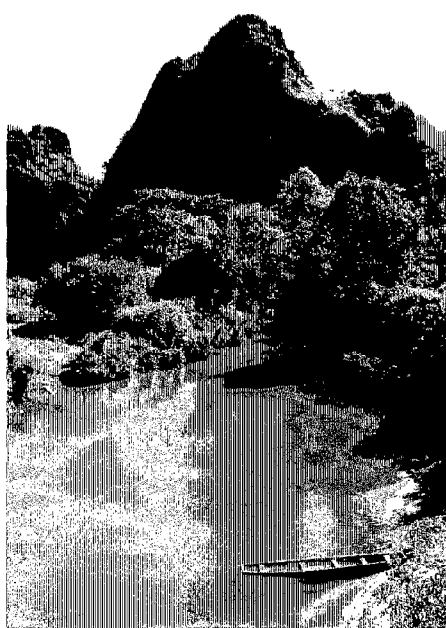
タケクにおける道路状況
道路排水設備が全く無いため、舗装の劣化が著しい



メコン河沿いの風景
ホテル、ゲストハウス、レストラン等が並ぶ



国道12号線の状況
舗装は一部分のみ。橋も重量的に問題があるものが多い



国道12号線沿いの景観



国道13号線
車道幅員 7 m、路肩1.5m
施工基面は近隣の地盤より1.5m高くし、路面排水は良い